

西日本記録的豪雨に伴う災害現地調査チームとして湯沢砂防事務所緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)4名が出発

平成30年7月5日(木)から現在にかけて、今もなお降り続けている前線停滞に伴う豪雨の影響で、西日本にて大雨特別警報が発出され、併せて多数の死者、行方不明者を出す等、非常に大きな被害が発生しています。

その状況を受け、現地被災状況の把握、二次災害の発生及び拡大防止、早期災害復旧を目的に技術的な応援を迅速かつ的確に実施することを目的に、平成30年7月8日(日)湯沢砂防事務所から緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)4名が、広島方面へ向け出発しました。

なお、北陸地方整備局からは、被災状況調査班(道路)2班、被災状況調査班(砂防)2班(内、1班湯沢砂防事務所)の計16名が現地に向け出発しています。

出発式状況



隊員の決意表明及び事務所長からの激励

TEC-FORCE現地調査状況



H29九州北部豪雨時

緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)とは！？

緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)とは、被災した地方公共団体の災害対応を支援する、国土交通省の組織です。

その目的は、大規模な自然災害が発生し、又は、発生するおそれがある場合において被災自治体等が行う、被災状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大防止、被災地の早期復旧その他災害対策に関する技術的な応援を迅速かつ的確に実施することを目的として平成20年に創設されました。湯沢砂防事務所では、昨年九州北部豪雨や熊本地震等に参加しています。